

# 予算のあらまし

今年度の当初予算は、第9次総合計画のスタートに合わせ5つの目標を実現するための事業に重点配分するとともに、市民生活の安全・安心を確保する事業を着実に推進する予算編成を行いました。



市ホームページ

## 今年度の主な事業

### 取組目標1 こどもが多様な生き方・暮らし方を選択できる

#### ■とよた地域クラブ活動の推進 **拡充** 2億6,178万円

中学校の部活動を地域主体で行うため、必要な人員を確保するとともに、連絡専用アプリの導入など運営体制の構築に向けた準備を進めます。

#### ■WE LOVE とよた教育プログラムの整備 **新規** 506万円

ふるさとの魅力に気づき、誇りと愛着をもって、力強く未来を生き抜く子どもたちを育むため、児童生徒とともに、教育プログラムを作成します。

#### ■学校教育におけるICTの活用 39億1,992万円

#### ■世界ラリー選手権の開催 8億4,465万円

開催期間：11月6日(木)～9日(日)

#### ■博物館・美術館の展覧会の開催 2億8,580万円



### 取組目標2 誰もがつながり合いの中で安心して自分らしく暮らすことができる

#### ■若い世代のライフデザイン形成の支援 **新規** 596万円

#### ■新生活に向けた賃貸住宅のリノベーション支援 **新規** 1,000万円

魅力的な住まいを提供し、市内定住を促進するため、リノベーションを行う賃貸住宅所有者に対して、リノベーションに係る費用などを補助します。

#### ■子育て世帯支援のための無償化

##### ■第2子の保育料無償化 **拡充** 1億9,532万円※事業費は無償化に伴う歳出の増加額と歳入の減少額を表記

子育て世帯の経済的負担を軽減するため、半額としていた第2子の保育料を無償化します。

##### ■高校生世代までの医療費無償化 25億1,089万円

高校生世代までの通院・入院と大学生などの入院に係る保険診療分の自己負担額を助成します。

##### ■こども園・幼稚園から中学校までの給食費無償化 19億3,053万円※事業費は無償化に伴う歳入の減少額を表記

#### ■こども園乳児受入枠の拡大 **拡充** 6億9,906万円

乳児(0～2歳児)の利用定員を拡大するため、野見・高橋こども園の保育所化改修工事を行います。また、高岡地区における新たな私立こども園整備に対して補助します。

#### ■放課後児童の健全育成 **拡充** 16億757万円

放課後児童クラブにおいて、対象を小学6年生まで拡大します。

### 取組目標3 産業中枢都市として深化し続ける

#### ■設備投資の促進 **拡充** 13億4,029万円

#### ■市内企業の新事業展開に対する支援 **拡充** 2,248万円

#### ■イノベーションを創出する仕組みづくり **新規** 1,500万円

ものづくり創造拠点SENTANがハブとなり、新たな価値の創造や起業を志す人々の交流・連携を促進する取組を実施します。

#### ■産業誘導エリアの産業用地の創出と基盤整備 4,400万円

#### ■地域企業の人材確保に向けたマッチング機能の充実 **新規** 1,000万円

企業の人材の獲得・育成・定着を促進し、地域における人材の活躍の場を創出するため、重層的に取り組み体制や支援機能の強化に向けた検討を実施します。

### 取組目標4 将来を展望した都市環境の形成を進める

#### ■土地利用制度の戦略的な活用 **新規** 1,500万円

#### ■山村地域への移住・定住の促進 4,736万円

#### ■魅力的な都心形成の推進 35億1,273万円(債務負担行為 59.5億円)

魅力的な駅前広場の整備と利用者の安全・安心を確保するため、名鉄豊田市駅西口ペDESTRIANデッキの耐震補強工事や東口駅前広場整備工事などを実施します。また、交通結節機能の強化や駅利用者の混雑緩和、利便性の向上を図るため、名鉄豊田市駅の北改札設置やバリアフリー化などの実施を支援します。

#### ■流域治水対策の推進 **拡充** 1億5,285万円

#### ■上下水道関係施設の災害対策の推進 11億3,064万円

自然災害に備えるため、上下水道一体で、重要な管路・施設の耐震化などを進めます。また、水災害への対策として施設の耐水化を進めます。

### 取組目標5 脱炭素社会の実現に挑戦する

#### ■とよた・ゼロカーボンネットワークによる行動促進 1,000万円

市民、事業者、行政が共働で、エコで豊かなライフスタイルを目指し、環境配慮行動を実践していくため、協議会「とよた・ゼロカーボンネットワーク」が中心となり、市民等の節電、3R、食品ロス削減などの取組を促進します。

#### ■スマートハウスやZEHの普及促進 **拡充** 2億970万円

CO2削減効果が高い設備や住宅の購入に係る費用、省エネ改修工事などに係る費用を補助します。

#### ■次世代自動車の普及促進

##### ■市民向け **拡充** 1億109万円

外部給電機能付き次世代自動車(FCEV・PHEV・BEV)と超小型電気自動車の購入に要する費用を補助します。

##### ■事業者向け **新規** 2,555万円

外部給電機能付き次世代自動車と太陽光発電設備の一体的導入に対して補助します。

#### ■水素社会の実現に向けたプロモーションの実施 **新規** 1,892万円

#### ■新エネルギーを活用した設備導入への支援 **新規** 2億円(債務負担行為 1.5億円)

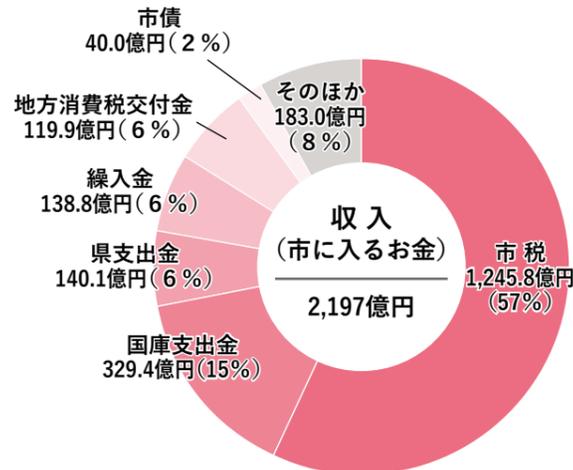
事業者の水素及び再生可能エネルギー活用設備の導入に係る費用を補助します。



## 令和7年度当初予算

一般会計 **2,197億円** 前年度比12.4%増

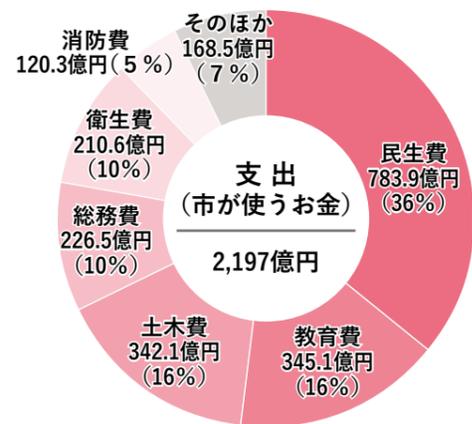
### 収入



**市税** 市民の皆さんや事業所などが納めるお金  
**国庫支出金** 使い道が決められている国から入るお金  
**県支出金** 使い道が決められている県から入るお金  
**繰入金** 主に基金(貯金)を取り崩すお金  
**地方消費税交付金** 地方消費税のうち県から配分されるお金  
**市債** 国や銀行などから借りるお金  
**そのほか** 使用料・手数料 など

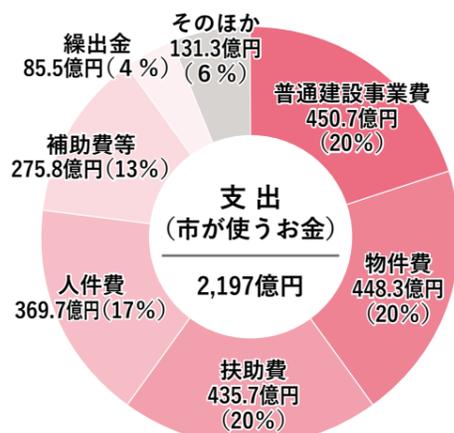
固定資産税 450.7億円 (36%)  
 個人市民税 331.3億円 (27%)  
 法人市民税 299.0億円 (24%)  
 都市計画税 46.8億円 (4%)  
 そのほか 118.0億円 (9%)

### 支出(目的別)



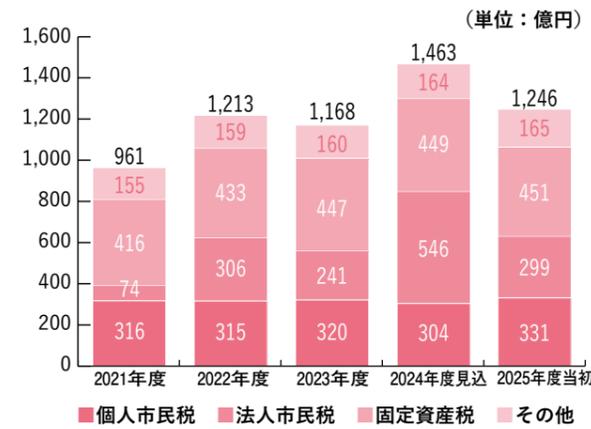
**民生費** 高齢者や障がいのある人、子育てなどを支えるためのお金  
**教育費** 学校整備やスポーツ・文化などを盛んにするためのお金  
**土木費** 道路や公園などを整備するためのお金  
**総務費** 地域振興や庁舎管理、選挙などのお金  
**衛生費** 病気の予防、ごみ処理や環境を守るためのお金  
**消防費** 災害対策、被害軽減などのお金  
**そのほか** 公債費や商工費、農林水産業費 など

### 支出(性質別)

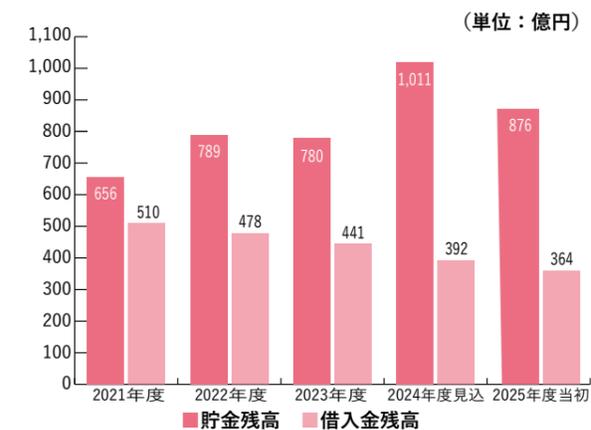


**普通建設事業費** 道路や建物の建設費 など  
**物件費** 施設の維持管理費 など  
**扶助費** 児童手当・生活保護費 など  
**人件費** 職員の給与 など  
**補助費等** 補助金 など  
**繰入金** 特別会計などへの補てん  
**そのほか** 積立金・公債費 など

### 市税の推移



### 貯金残高と借入金残高の推移



### 目的のある収入の使い道

<b>都市計画税</b>	<b>46.8億円</b>
区画整理・都市整備	8.0億円
街路事業・公園整備	16.5億円
下水道事業への負担金・出資金	3.3億円
市債の償還(元金)	19.0億円
<b>森林環境譲与税</b>	<b>2.2億円</b>
森林整備	1.8億円
人材育成	0.2億円
木材利用・普及啓発	0.2億円
<b>地方消費税交付金 社会保障財源分</b>	<b>63.7億円</b>
療養給付費負担金	13.1億円
介護給付費繰出金	10.6億円
子ども医療助成費	6.8億円
定期予防接種費	6.5億円
教育・保育給付費	5.6億円
そのほか	21.1億円

### 将来のまちづくりへの投資 451億円

- 名鉄三河線若林駅付近連続立体交差事業
- 都心環境計画推進事業
- 野見こども園の園舎改修事業 など

特別会計 **709億7,642万円** 前年度比2.8%減

特別会計とは、特定の事業を行う場合に、一般会計と区別して設置する会計です。その特定の収入をもって特定の支出に充てます。

国民健康保険、介護保険、土地区画整理など10会計があります。

企業会計 **365億9,565万円** 前年度比3.6%増

企業会計とは、独立採算制を原則とする企業経営色の強い事業の会計です。

水道事業会計と下水道事業会計の2会計があります。

総額

**3,272億7,207万円** 前年度比7.7%増